イベントレポート第２号

平成２９年５月３１日
青 森 森 林 管 理 署

平成29年度「森の案内人」及び「山火事防止パトロール」スタートイベントが開催されました

平成２９年５月２７日（土）に平成２９年度「森の案内人」及び「山火事防止パトロール」スタートイベントが開催されました。

「森の案内人」とは、平成２１年から三陸森の会、日本森林林業振興会青森支部、青森森林管理署の三者協定に基づき、５月下旬～１０月上旬までの毎週土曜日・日曜日及び国民の祝日に、眺望山自然休養林の管理棟に駐在し、利用者への施設の案内や森林に関する情報提供等を行うボランティアの方々です。

また、「山火事防止パトロール」は、平成２４年から三陸森の会、日本森林林業振興会青森支部、東北森林管理局青森事務所との三者協定に基づき、青森森の会のボランティアの方々が５月下旬から６月中旬にかけての約１ヶ月間、青森森林管理署管内の国有林内の山火事防止パトロールを行うものです。

ジェットシューターの交付

当日は、あいにくの雨模様でしたが、眺望山自然休養林の管理棟前においてスタートイベントが行われました。出席者は三陸森の会、青森森の会、日本森林林業振興会青森支部、青森事務所、青森森林管理署合わせて20名でした。

はじめに青森森林管理署長及び三陸森の会会長の挨拶に続き、青森森林管理署長より森の案内人証明書の交付、青森事務所副所長より山火事防止パトロール依頼書及びジェットシューターや腕章等のパトロール用具の交付を行いました。

テープカット

続いて、眺望山遊歩道西口においてテープカットを行いました。

その後、山火事防止パトロールに出発する車を見送り、その他の参加者は西口と東口の二手に分かれて遊歩道の整備を行いながら山頂に向かいました。

山火事防止パトロール出発

歩道脇の草を鎌で刈ったり、水たまりのある所は唐鍬で水切りをしながら、約１時間かけて山頂まで整備しました。

歩道整備の様子

途中では、森林インストラクターで森の案内人の千葉さんから特徴的な植物についての説明を受けたり、梨本宮、秩父宮、秩父宮妃、高松宮による植樹や、川遊びの場所を整備したときの話などを伺いながら作業を進めました。

残念ながら山頂でも雨は上がらず、霧がかかっていて展望台からの「眺望」は良くありませんでしたが、予定した歩道整備を終え、皆晴れやかな気分で中央口へ下り、管理棟前にて解散となりました。

市民から親しまれるこうした取り組みは、今後も地域の皆様と一緒に進めていきます。